

# 東京都放射線技師会

## 14 地区紹介

### <地区の歴史>

14 地区は、千葉県にある施設の東京都放射線技師会会員で構成されており、昭和 48 年に当時京成電鉄の診療所に勤務されていた齊藤勝郎氏が初代の地区委員長でした。会員は、千葉県の広い範囲に分散しており、また少人数の施設では、なかなか地区委員を出すことが出来ず、当時は地区委員を集めるのに大変に苦労したようです。

### <地区の特色>

複数の会員がいる施設には東京慈恵会医科大学付属柏病院、日本医科大学付属千葉北総病院、東邦大学医学部付属佐倉病院、松戸市立病院などがあります。そのほか個人病院等の参加施設も多く、会員は約 90 名近くいます。遠方の会員はなかなか集まることもできないため、地区委員も東京に近い施設の会員で構成されています。現在の地区委員長は東京慈恵会医科大学付属柏病院が担当しています。

### <地区活動>

地区活動は、毎月 1 回、東京都放射線技師会の研修センターで約一時間、会議等を行っています。内容としては、理事会の報告、地区活動について、東京都放射線技師会について等、話し合いが行われ、技師会の活動をサポートするように努めています。また、会議終了後には、他施設の現状や検査方法など、会員の同士の情報交換も行われ、非常に有益な活動を行っています。



### <研修会>

現在、14 地区独自では行っていませんが、城東支部と合同で年 1 回研修会が行われています。テーマ等は、時々の方の会員の要望で決めて行われています。仕事で忙しいなか時間をつくるのが難しいと思いますが、地区委員として地区のみなさんにも是非参加していただきたいと思っています。